

学校経営方針

人権尊重の精神を基盤に、社会の変化に主体的に対応し、郷土愛の心を大事にする教育を推進する。また、郷土の教育的な伝統や風土を生かした「風格ある教育」の推進に努める。

学校教育目標

心豊かで確かな学力とたくましく  
生きる力をもった子供の育成

笑顔あふれ輝く土っ子

<鹿児島県の教育目標>  
「夢や希望を実現しともに  
未来を創る鹿児島のつくり」  
<日置市の教育目標>  
「夢をもち あしたをひらく  
心豊かなつくり」

<教育課題>

- 主体的に学ぶ姿勢、学習意欲の向上
- 自ら考え、進んで行動する力
- 自分の思いを伝え相手の思いを受容する力
- 小中一貫教育の充実

学級経営の充実

教育環境の整備

<かしこく>  
自ら学びに向かう子供

「子供が主体となる授業づくり」

- 1 主体的対話的な授業の実践(授業改善7つのポイント)
  - ・ 複式指導の充実・改善に向けた指導法改善の研究と実践
  - ・ 学習の見通しをもたせる過程の工夫・気付けさせ、考えさせる場の設定
  - ・ 子供の思考を促し、対話を生み出す発問の工夫
  - ・ ペア学習等による相互学習の工夫
- 2 個に応じた学習支援・指導の充実(UD授業の展開)
  - ・ 各種検査の結果分析に基づく個に応じた学習支援・指導の実践
  - ・ 学習環境のUD化の推進(学習の可視化、掲示物の精選、方法の工夫等)
- 3 基礎・基本の確実な定着
  - ・ 定着・振り返りの時間確保
  - ・ 学習の決まりの共通実践・徹底
  - ・ チャレンジタイムの充実
  - ・ 家庭学習(自学)の習慣化、家庭との連携
  - ※年齢に応じたマイゴールチャレンジの取組
- 4 ICT機器の効果的な活用による複式等指導の工夫・改善
  - ・ 思考の可視化
  - ・ 意見交流の場の設定
  - ・ 基礎学力の定着
- 5 表現力の育成
  - ・ 音読・暗唱
  - ・ 詩、俳句、作文、図画、理科作品等応募
  - ・ 新聞投稿
  - 等

- めざす教師像
- 1 使命感をもち、率先垂範する教師
  - 2 子供に寄り添い、教児同行する教師
  - 3 家庭、地域社会の負託に応え、信頼される教師
  - 4 広い視野をもち、自己研鑽する教師

- めざす学校像
- 1 一人一人の個性を大事にし、伸ばす学校
  - 2 学ぶ喜びと成長を実感できる学校
  - 3 整然として美しく、秩序と落ち着きのある学校
  - 4 家庭・地域社会と連携し、地域とともにある学校

特別支援教育の視点

自己有用感・自己肯定感の向上

人権同和教育の視点

<やさしく>

命を大切に、やさしさとおもいやりのある子供

「心の拠り所となる居場所づくり」

- 1 自己有用感、自己肯定感の向上
  - ・ 常に発達支持的生徒指導を念頭においた指導の実践
  - ・ 全活動におけるめあてと振り返りによる励まし・称賛の場づくり
  - ・ 共感的な人間関係づくりの推進
  - ・ 対話による問題解決
  - ・ 学校楽しーと(年2回)等による児童の実態把握と発達支持的生徒指導の実践
- 2 一事徹底による基本的生活習慣の確立
  - ・ 先手挨拶
  - ・ 靴・スリッパ並べ
  - ・ 鞆棚整美
  - ・ 感謝の言葉
- 3 読書を習慣化させる取組の工夫
  - ・ 読書の時間の確保
  - ・ 発達段階に応じた読書指導の充実
- 4 道徳的実践力を育む指導の工夫・改善
  - ・ カリキュラム・マネジメントによる「ひおきふるさと教育」の充実
  - ・ いじめをしない、許さない人間関係の醸成
  - ・ 定期的なアンケート(年5回)による早期発見・早期対応
- 5 地域とつながる体験活動やボランティア活動の推進
  - ・ いちご収穫体験活動、小・中・校区合同運動会、地域ふれあい活動
  - ・ 米作り、サツマイモ栽培等、食に関する活動

<たくましく>

最後までやり抜く強い心と体をつくる子供

「達成感や自らの成長を味わえる活動・場づくり」

- 1 教科体育の充実
  - ・ 活動時間、振り返りの時間の確保
  - ・ ICTの効果的な活用等
- 2 一校一運動の実践と基礎体力の向上
  - ・ ひおきっ子サーキット等を活用した補強運動の継続的な実践
  - ・ 体力アップ!チャレンジかごしまへの挑戦
- 3 主体的に体力づくりに励む子供の育成
  - ・ 体力テスト結果に基づく個人目標の設定
  - ・ 目標をもった体育的行事への取組(体力テスト、運動会、持久走大会、なわとび大会等)
  - ・ 体話・歩育の奨励・実践化
- 4 健康づくり、疾病予防・早期治療の促進
  - ・ う歯治療100%
  - ・ メディアとの付き合い方への指導・啓発等

校内研究テーマ

複式学級における主体的・対話的で  
深い学びを実現する学習指導の在り方  
～UD環境の構築とUD授業の展開による「わかる・できる」の保障(土っ子スタイルの確立を目指して)～

一事徹底事項 年間:「先手挨拶」  
1学期:靴・スリッパ並べ 2学期:鞆棚整美 3学期:感謝の言葉

学校評価の実施(P→D→C→A)

家庭や地域との連携・郷土愛の育成

- 家庭学習の習慣
- 学校参観(学級PTA、全体PTA、学校保健委員会等の実施)
- 保護者の学校行事等への積極的な参加
- 土橋中との連携(小中一貫教育の推進)
- 地域人材の活用(地域学校協働活動推進員との連携、高齢者とのふれあい活動等)
- PTAや地域の教育力を生かした教育活動
- コミュニティ・スクール(CS)の充実・発展
- 地域行事や育成活動への参加奨励
- 体話・歩育の啓発・奨励
- 学校評価を生かした循環型の連携
- 学校便り、HP等による情報発信
- 地区公民館等関係機関との連携強化